

第4回日本TRIZシンポジウム (2008)

—TRIZの新しい展開を目指して—

- ◆主催 : NPO 法人 日本TRIZ協会 Web サイト: <http://www.triz-japan.org/>

- ◆開催日時 : 2008年9月10日(水)13:00 ~ 9月12日(金)16:20
(プレセッションは2008年9月10日(水)10:00-12:00)
- ◆開催場所 : ラフォーレ琵琶湖 (滋賀県守山市今浜町十軒家 2876)
会場への交通は右 Web サイトを参照: <http://www.laforet.co.jp/lfhotels/biw/>

- ◆シンポジウム開催の趣旨 :
 - ・日本における TRIZ とその関連分野での発表・討論・交流の場を提供する。
 - ・創造的な技術革新の技法「TRIZ」について、その普及・推進・適用のしかたを広く発表・討論・交流する。
 - ・日本と世界の TRIZ 関係者の交流を図り、TRIZ の理解と普及を促進する。

- ◆プログラム : プログラム概要は次頁(裏面)、講演内容アブストラクトはWeb ページ参照下さい。
 - 1)シンポジウム
 - 基調講演 (1) : Mr. Amir Roggel (イスラエル) 「大規模、革新的な半導体企業にとって、TRIZ は役に立つか?-インテル社の教訓」
 - 基調講演 (2) : Dr. Sergei Ikoenko (米) 「TRIZ の開発と適用の将来の方向」
 - 特別講演 : 福嶋洋次郎氏 (松下電器産業) 「松下電器 本社 R&D 部門における TRIZ 活動
—システム・方式・ソフトウェア技術への適用—」
 - 一般講演 : 口頭発表 26 件(パラレルセッション)、ポスター22 件(3 セッション)
 - 2)プレセッション
 - チュートリアル : 堀田 政利 氏 「体系的技術革新のための TRIZ」(仮題)(日本語)
 - Preliminary session : コーディネータ 黒澤 慎輔 氏 「ディスカッションを通じて TRIZ について学ぶ」(英語)

- ◆定員: 先着250名
- ◆参加費(税込)
 - ・3日間参加(2泊) 70,455 円 ・2日間参加(1泊) 53,130 円 ・1日間参加(宿泊なし) 32,550 円
(全て2人/1室の場合。個室希望の場合は5,250円/日プラス)
 - (いずれも、TRIZ 協会会員は10,500円引き。[注: TRIZ 協会年会費は8,000円])
 - (詳細な参加費計算例はWeb参照)

- ◆参加申込み手続き
 - 申し込み先: 日本 TRIZ 協会事務局(堀田、市川) E-Mail : info@triz-japan.org FAX: 03-5777-8818
 - 申込書 : 別紙 (Web サイトからダウンロード)
 - 支払い : 請求書発行、事前銀行振り込み
 - 締切り: 8月25日(月) 10:00 (発表者は7月28日(月) 18:00)

第4回 日本TRIZシンポジウム 2008

プログラム 概要

2008. 6.11. (第1次公表) プログラム委員会 (中川・小西)

第1日 9/10 (水)

第2日 9/11 (木)

第3日 9/12 (金)

シンポジウム受付開始 (8:30)

シンポジウム受付開始 (8:30)

9:00	チュートリアル など 受付開始 (9:30)	9:00	NPO法人 日本TRIZ協会 年次総会 (TRIZ協会会員のみ出席)	9:00	基調講演2 I01 Sergei Ikoenko (GEN3 Partners / MIT、米国) TRIZの開発と適用の将来の方向	9:00		
10:00	プレセッション チュートリアル (TRIZの基本) 104 堀田 政利 (創造開発イニシアチブ) 体系的技術革新のためのTRIZ	10:00	特別講演1 福嶋洋次郎(松下電器) I03 松下電器 本社R&D部門におけるTRIZ活動	10:00	xx	10:00	xx	
11:00	Introductory Discussion コーディネータ: 黒澤 慎輔 (産能大) ディスカッションを通じて TRIZについて学ぶ	11:00	ポスター 紹介 A #05 粕谷 茂 (山口大) TRIZ教育の展望 #07 黒澤 慎輔 (産能大) 科学的方法: TRIZ #13 竹内 睦 (新潟農業総研) 農業とTRIZ #32 Cheok, C.H. (マレーシア) 適用事例: 配管 #39 菊池 史子 (バイオニア) 導入推進事例 #41 庄内 亨 (日立) ITのトレンドの予測 #42 [ビジネス分科会]吉澤 郁雄(産能大) ビジネスモデルの構築 #46 [MPUF USIT研] 中村 公一(ソニー) 折り畳み傘へのUSIT適用	11:00	ポスター 紹介 C #11 古川 祐一() 雪と戦うTRIZ #14 [知財分科会] 長谷川 公彦 (佐野特許) 特許公報による発明解析 #17 Chan Sla Fen (マレーシア) パレットガイド #21 三原 祐治 (創造性工学) アイデアから特許まで #22 岡建 樹(コニカミノルタBT) USIT適用法 #33 [創造研]松田 信英(松下電器) アイデアの発想と選定 #48 岡田 聡 (日立) KT法とTRIZとの相補利用	11:00	11:00	11:00
12:00	昼食 (60) シンポジウム受付開始 (12:10)	12:00	昼食 (60)	12:00	昼食 (60)	12:00	12:00	
13:00	開会 開会挨拶 林 利弘 (日本TRIZ協会理事長)	13:00	O-11 #03 桑原 正浩 (アイデア) 未来システムからの発想	13:00	O-19 #15 [VE協会 TRIZ研究会] 石井 正之(住友電工) 開発型TRIZ手法	13:00	O-20 #44 Tzu-Chang Chen (台湾) 発明の特許性への適用	
14:00	基調講演1 I02 Amir Roggel (Intel、イスラエル) TRIZは役に立つか? インテルの教訓	14:00	O-12 #09 SeHo Cheong他 (韓国) サムソン (SEMCO)のTRIZ推進	14:00	O-21 #06 竹村 政哉 (産能大) 製造・生産分野へのTRIZ	14:00	O-22 #43 Darrell Mann (英国) 特許分析2006-2007によるTRIZの更新	
15:00	O-1 #10 宮西 太一郎他 (兼六中学) アメンボウの研究	15:00	O-13 #24 石濱 正男 (神奈川工大) 振動騒音問題とTRIZ	15:00	O-14 #31 Alexander Narbut (ウクライナ) Classical TRIZ Now	15:00	O-23 #23 森久 光雄 (SKI、京都大) TRIZの普及のための人間中心の考察	
16:00	O-2 #02 Paul Devaraji (マレーシア) テストピンの再利用	16:00	O-15 #34 古謝 秀明(富士フィルム) USITの開発への適用	16:00	O-16 #30 Genoroso Restubog 他 (フィリピン) 分電盤回路の設計へのTRIZ適用	16:00	O-24 #49 Wolfgang Sallaberger Victor Schaubbergerの仕事をTRIZで早直す	
17:00	O-3 #01 井坂 義治(アイデア) 問題解決レベルの洗練化	17:00	O-17 #36 [創造研究会] 林 裕人 (アイウエル) 12の発明原理による発想プロセス	17:00	O-18 #18 高原 利生() 差異解消の理論	17:00	O-25 #25 松原 幸夫 (新潟大) 教育における発明創造技法	
18:00	O-4 #45 中川 徹 (大阪学院大) 日本におけるUSITの発展	18:00	O-5 #08 菅野 比呂志(東北リコー) 両面印刷機の開発	18:00	O-6 #35 Paul Filmore (英国) TRIZと創造性のポテンシャル	18:00	O-26 #04 Darin Moreira (マレーシア) RFS ハンドラーの改良	
19:00	O-7 #19 片桐 朝彦(コガネイ) TRIZの導入と実務適用	19:00	O-8 #12 James Todhunter他 (米国) 意味解析のソフトウェアとTRIZ	19:00	ポスター 紹介 B #16 N.Annamalai (マレーシア) 予防保守 #27 鈴木 博之 (日立) 磁気記憶媒体の進化 #28 若生 周治(シャープ) プロセス開発に適用 #29 [USITセミナー]須藤 哲也(積水ハウス) 子供2人を乗せる自転車 #37[創造研] 上條 仁 (アイテック) 原因分析 #40 中山 憲卓 (コニカミノルタTC) TRIZ/USIT活用 #47 Jung Suk Hyun(韓国)プログラム言語教育	19:00	閉会挨拶 三原 祐治 終了16:20	
20:00	O-9 #38 [宮城TRIZ研] 石井 力重(デュナミス) 中小企業への適用推進法	20:00	O-10 #20 Daniel Sheu (台湾) Su-Field分析のソフトウェア	20:00	夕食 & 交流会 (120分)	20:00	凡例 (休憩時間): xx 20分 休憩 x- 15分 休憩 ===== 5分 休憩 (会場移動の余裕)	
21:00	夕食 & 交流会 (120分) 終了 21:00	21:00	夕食 & 交流会 (120分) 終了 20:40	21:00	凡例 (会場) 主会場: 副会場: ポスターとデモ会場: 昼食・夕食(交流会):	21:00	凡例 (種別) チュートリアル 開会/閉会/協会総会 基調講演/特別講演 一般発表 (オーラル) ポスター、デモ 夕食 & 交流会	

注: 本シートのスペースが限られているため、発表者名、所属名を簡略に記述しています。

また、発表テーマも正式の題名でなく、分野や特徴を示すキーワードで記述しました。ご了解下さい。

コード番号 I01 や #01 は、アブストラクト集上での、招待発表または一般発表の番号です。